

Dr.ケリー・ダンブロジオによる 『全身スクリーニング評価(TBSE)』オンラインワークショップ

評価をする事で、ボディーワークのセッションや治療の有効性を実践し
自信と専門家としての信頼を築きましょう！

International BodyTalk Association (IBA) 認定コース(7 CEU)

【開催概要】

1日目：2021年2月20日(土) 8:00-12:00

2日目：2021年2月21日(日) 8:00-12:00

時間： 8:00～12:00

会場： オンライン (Zoom)

講師：ドクター ケリー・ダンブロジオ

通訳/コーディネーター：佐藤海人・尾崎千恵

ワークショップ定員：30名

受講資格：治療家・施術士・セラピストどなたでも受講可能

***実技の練習があります。ご家族など練習台になってくださる方が
いることが望ましいです(いない場合：後日練習会で復習も可)**

ワークショップ受講料：

正規料金： **62,700円(税込)**

早割料金： **49,500円(税込)** *1月20日までにお振込完了

お支払い方法：お振込 / クレジットカード

お申し込み方法：<https://www.sapiensis.net> からお申し込みください



Dr. ケリー・ダンブロジオ

アスレチックトレーナー・理学療法士

鍼灸師・ドクターオブオステオパシー

上級シニアボディーワークインストラクター



ワークショップ開催初日から起算して	キャンセル料
お申し込み後から 開催4週間前までの取消	受講料の30%
開催4週間前から 開催2週間前までの取消	受講料の50%
開催2週間前から 開催初日当日までの取消	受講料の100%

お問い合わせ先

サピエンスボディケア 事務局

info@ki-jpn.com

070-6521-8718

担当：佐藤海人・尾崎千恵

全身スクリーニング評価

評価をする事でボディートークセッションや治療の有効性を実践しながら、

自信と専門家としての信頼を築きましょう！

ボディートークセッションやエネルギー治療を遠隔や対面でされている方へおすすめ

- ・ 私たちのボディートークのセッションや治療法はエネルギーの流れを回復することで体内を変化させますが、測定可能な身体の変化もあります。
- ・ このコースでは治療やセッション後の環境の影響、ストレス、感情的および精神的要因が身体にどのように影響するかを確認する為に評価を実施する事で、後の変化を見て感じることを学びます。
- ・ 全身スクリーニング評価法を治療やセッションの前後に導入する方法を学びます。これにより、あなたとあなたのクライアントの両方を驚かせ、あなたの実践の信頼性を高めることができます。
- ・ 全身スクリーニング評価では、治療やセッション後の結果の変化を測定するために、身体を評価するさまざまな方法を施術者や治療家に紹介します。
- ・ 遠隔セッションの需要が高まっているため、遠隔で実施できるスクリーニング評価も学べます。

コース概要

病変は構造および/または機能の欠陥であり患者を健康な恒常性を達成するのを阻み、痛みを引き起こす可能性があります。全身病変と局所病変の両方が存在する可能性があります。

健康と恒常性を維持するために、すべての組織は損なわれていない生理学的運動と重要な物質（血管、リンパ、神経、およびエネルギー循環）の無制限の流れが必要です。健康と恒常性の達成を助けるための5つの原則ガイドがあります。

健康と恒常性への障害には、組織の動き（生理学的）、組織の供給（流入）、および組織の排泄（流出）を制限する全身および局所病変が含まれます。

全身スクリーニング評価は、健康と恒常性への障害を特定し、治療セッションの結果としての変化を測定するために、身体を評価するさまざまな方法を施術士や治療家に紹介する3段階のプロセスです。

- ・ **フェーズI 姿勢スキャン**：後頭骨と仙骨（副交感神経系）、T1-L2（交感神経系）の脊椎の姿勢の非対称性を評価する方法を学びます。副交感神経系と交感神経系の不均衡は、臓器の機能と動脈、静脈、リンパ管の循環に影響を与える可能性があります。また、胴体に影響を与える膜緊張のラインについて、上部と下部のT線を評価する方法も学びます。
- ・ **フェーズII 膜緊張のライン**：生徒は、胴体と横隔膜に影響を与える可能性のある下肢と上肢、および頭/首の膜緊張のラインを評価するように教えられます。
- ・ **フェーズIII 横断隔膜**：骨盤底、呼吸横隔膜、胸郭入口の3つの横断隔膜を、膜の滑走と呼吸による緊張を評価します。これらの横断隔膜は、緊張がかかっている場合、動脈、静脈、リンパ管、神経、およびエネルギーの流れに影響を与える可能性があります。

・ 施術士とクライアントの両方が変化を見て感じる必要があります。これはあなたの治療セッションの有効性についてクライアントを教育するのに役立ちます。

ワークショップに参加すると何が学べるのか？

- ・クライアントを驚かせ、あなたとあなたの施術について彼らを絶賛させる教育、コミュニケーション、測定可能な結果を通して、施術の構築の仕方を学びましょう。
- ・治療セッションの前後に、姿勢、自律神経系、四肢、頭頸部、および3つの横断隔膜の膜緊張のラインを評価することにより、身体の重大な変化を示すことができます。
- ・全身スクリーニング評価を利用して、身体的損傷、感情、信念体系、および環境要因によって作られた障害を測定することができます。
- ・健康と恒常性への障害を特定するために、全身スクリーニング検査の3つのフェーズのそれぞれを実施することができます。
- ・膜と自律神経系の解剖学的構造を理解します。
- ・治療セッションで出てくる優先事項の重要性と、それらがクライアントの懸念とどのように関連しているかを効果的に伝えます。

受講生の声

「ケリーは素晴らしい先生です。彼は（傲慢になることなく）彼の知識と技術に非常に自信を持っています。」

「資料はよく整理され、非常に専門的で系統だった様式でしたが、リラックスしたユーモラスな雰囲気がありました。毎日の朝の勉強会のビジュアライゼーションのレビューが大好きでした。」

「先生は馴染みのない、または理解できていない情報を繰り返すことを非常に心掛けていました。そうしてくれた事により、資料にある内容が学びやすくなりました。印刷物も明確で体系的な方法でレイアウトされており、わかりやすくなっています。」

「セッションの前後に身体評価を行う理由と重要性をよりよく理解することができました。」